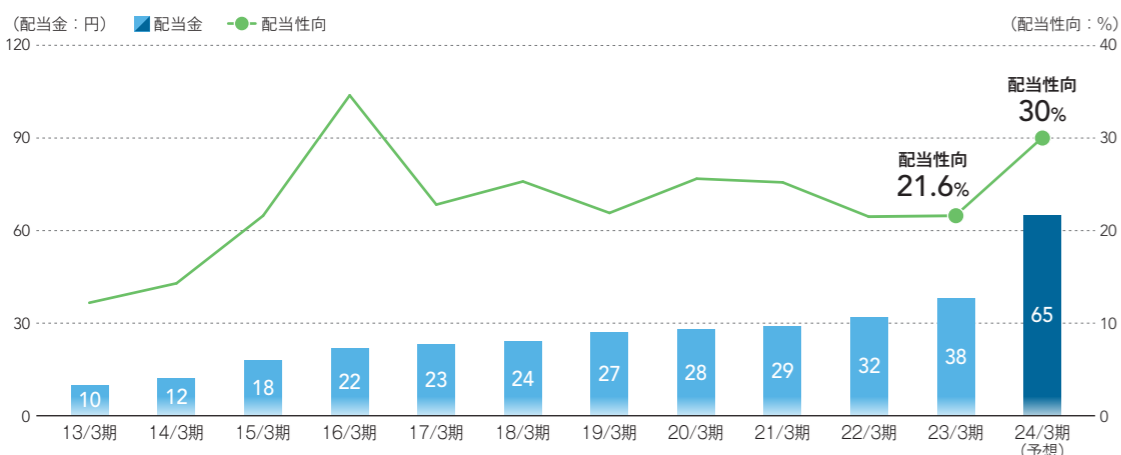


IR情報 株主還元・配当政策

配当実績と計画

当社は事業安定成長のもと配当水準の安定的維持・向上を図ることを念頭に、増配を継続していく累進的配当政策を基本方針とし、配当性向は30%達成を当面の目標としております。

当期においてもこのたび、期初予想の年間56円から9円増配し、14年連続となる年間65円(前期比+27円)の見込みです。(※2023年11月10日時点)



株主優待のご案内



オカダアイオン・プレミアム優待倶楽部

当社の株主優待制度は、保有株数に応じて贈呈するポイントをご使用いただき、インターネット上で5,000点を超える商品の中からお好みに合わせてお選びいただける制度です。

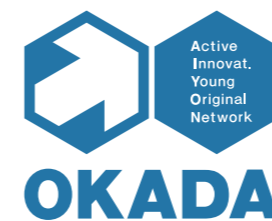
権利確定日 2024年3月31日
(400株以上保有する株主様対象)

詳しくは、当社ホームページをご覧ください。



第65期 第2四半期 株主レポート

2023年4月1日 ~ 2023年9月30日



OKADA REPORT



TOP MESSAGE

人は環境をつくる。



NEW TOPICS

- ・2023森林・林業・環境機械展示実演会に出展
- ・オカダアメリカ本社の移転拡張の完了
- ・TCFDへの賛同及び対応
- ・札幌営業所 移転新設

- ◆ 財務ハイライト
- ◆ セグメント別・品目別の概況
- ◆ 株主還元・配当政策
- ◆ 会社概要 / 株式情報

CORPORATE PROFILE / STOCK INFORMATION

会社概要 / 株式情報

会社概要 (2023年9月30日現在)

商号 オカダアイオン株式会社
OKADA AIYON CORPORATION
本社 〒552-0022
大阪市港区海岸通四丁目1番18号
TEL.06-6576-1281

設立年月日 1960年9月1日

資本金 2,221百万円

従業員数 227名

【主要な事業内容】

▶ 油圧ブレーカ TOP、TOP-V、超低騒音TOP-S、TOP-J

▶ 圧砕機 TS-Wクラッシャー、TSRCクラッシャー

TS-Wカッター、TS-Sカッター

コワリクン、マグネットコワリクン、アイオン与作

▶ 大型環境機械 タブグラインダー、ウッドホグ、ログバスター

ビッグバス、プラント関連機器

【主要な営業所】

東京本店・関西支店・札幌営業所・盛岡営業所・仙台営業所

湘南営業所・中部営業所・北陸営業所・広島営業所

四国営業所・九州営業所・東京オフィス・海外事業所

【オカダアイオングループ】

株式会社アイオンテック・株式会社南星機械

Okada America, Inc.・Okada Midwest, Inc.

Okada Europe B.V.・Okada Aiyon (Thailand) Co.,Ltd.

株式情報 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数 20,000,000株

発行済株式の総数 8,378,700株(自己株式352,047株を含む。)

株主数 6,957名

大株主[上位10名] (2023年9月30日現在)

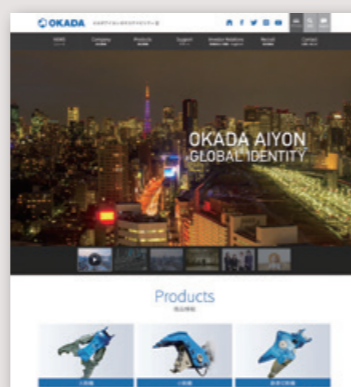
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社日本カステディ銀行(信託口)	683,600	8.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	606,200	7.55
岡田眞一郎	348,000	4.33
極東開発工業株式会社	300,000	3.73
株式会社三井住友銀行	242,930	3.02
株式会社三菱UFJ銀行	220,000	2.74
岡田町子	220,000	2.74
株式会社テイサク	185,000	2.30
株式会社池崎鉄工所	180,100	2.24
萱岡和夫	174,800	2.17

(注) 1.当社は、自己株式を352,047株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。

ホームページのご案内

<https://www.aiyon.co.jp/>

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様に企業情報、財務情報やサステナビリティ情報について、積極的に情報開示を行っております。ぜひご覧ください。



こちらのQRコードからもアクセス!



※「QRコード」は株式会社アンソニーウェブの登録商標です。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	定時株主総会	毎年3月31日	(当社は中間配当制度を設けておりますが、現在は期末配当のみを行うこととしております。)
定時株主総会	毎年6月	剰余金の配当	毎年3月31日	上記のほか必要と認めるときは、あらかじめご報告いたします。
単元株式数	100株	基準日		
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社			
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部			
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部			
(電話照会先)	0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)			
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/			
公告の方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。なお、電子公告によることのできない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。アドレスは、 https://www.aiyon.co.jp/			
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場			

オカダアイオン株式会社
<https://www.aiyon.co.jp/>

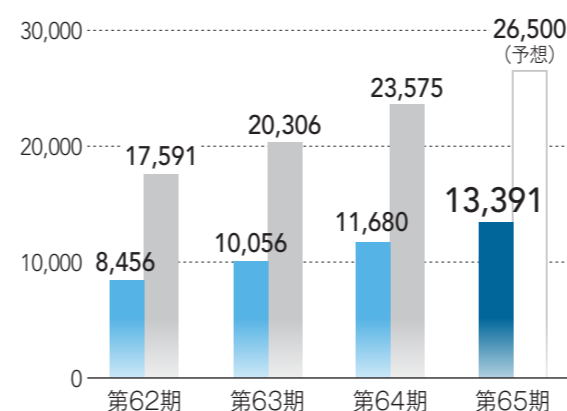


FINANCIAL HIGHLIGHTS

財務ハイライト

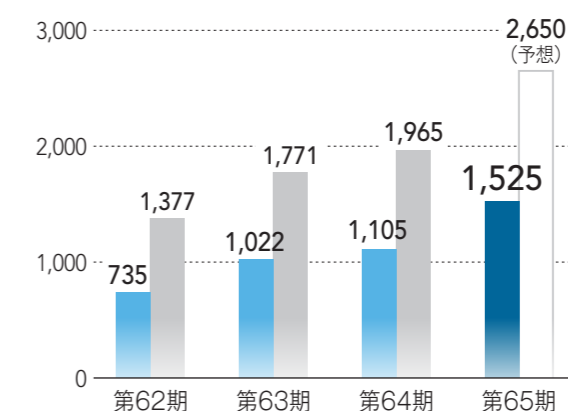
売上高

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 □ 通期予想 (単位:百万円)



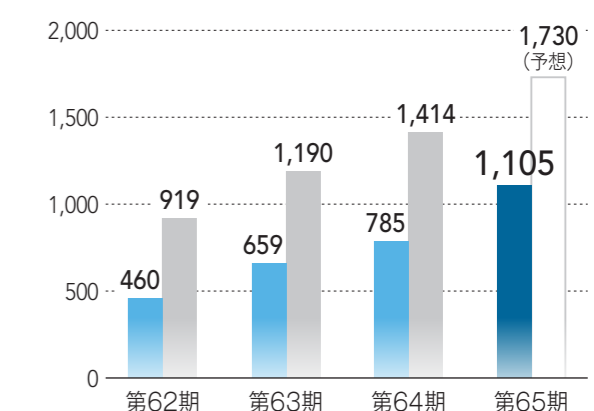
営業利益

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 □ 通期予想 (単位:百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 □ 通期予想 (単位:百万円)



人は環境をつくる。



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社における第65期第2四半期（2023年4月1日～2023年9月30日）の業績につきまして、ここにご報告いたします。

代表取締役社長 岡田 祐司

Q 当第2四半期連結累計期間の事業概況はいかがでしたでしょうか。

A 引き続き資源・材料価格の高止まりや円安の進行等により不透明感の続く事業環境ですが、都市再開発や老朽インフラの更新需要、林業需要等を背景に、当社グループの成長ドライバーである国内の「解体環境アタッチメント」と「林業機械」、海外の「米国地域」が順調に伸び、第2四半期連結累計期間の最高売上、最高利益を大幅に更新することができました。

今期からの3カ年計画「ローリングプラン2023-2025」の最終年度には、長期ビジョン「VISION30」の最終目標である売上高300億円、営業利益30億円の前倒し達成を掲げていますが、まず順調なスタートが切れたと思っています。

Q ここもとの成長投資の状況はいかがでしょう。

A 2023年5月に札幌営業所を移転新設し、当社グループの強みであるアフターメンテナンス体制強化のための営業所整備は一旦目途が立ちました。今後は製造工場（アイオンテック）やここもと需要が拡大している東京・大阪の拠点整備に着手したいと思います。

また、北米では昨年M&Aによりグループ化したオカダミッドウェストが業績に寄与するとともに、2023年9月にはオカダアメリカ本社を移転新設し、倉庫・修理メンテナンス機能を強化いたしました。

Q 経営理念にある「社会に存在価値ある会社」への思いを聞かせてください。

A 当社グループは経営理念として「社会に存在価値ある会社」を掲げ、都市再生、森林・林業再生、資源リサイクル、防災などの環境問題の解決に貢献する解体環境アタッチメント、林業機械、ケーブルクレーンなどを提供しています。一方、私は就任以来、「人を大事に」と言い続けていますが、自然環境をはじめ労働環境、ステークホルダーの皆様との関係など、あらゆる環境は人がつくるものです。

今置かれた環境に決して流されることなく、より良い環境づくりを目指す人材。当社グループはそういう人材づくりを行い、環境に貢献する事業の発展を通じて社会に存在価値ある会社の実現を果たしたいと思っています。

今後もグループ一丸となって人材育成をはじめとした経営課題に取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻のほどを宜しくお願いいたします。

NEW TOPICS

2023森林・林業・環境機械展示 実演会に出展



11月12日（日）、13日（月）の2日間、茨城県ひたちなか市において開催された2023森林・林業・環境機械展示実演会に今年も出展いたしました。今年の当社ブースの敷地は昨年の5倍となり、大変迫力があるブースでした。昨年も大好評だったハイブリッドバケットの新ラインナップの機種を実演し、お客様は大変興味をもって機械を見ていただけた様子でした。他にも本レポートの表紙にも掲載されている「南星仕様ラッピングトラック」の展示を行い、そちらのブースでは多くのお客様がトラックの写真撮影をされており、喜んでいただきました。当社ブースには約3,000名のお客様にお越しいただき（期間中の総来場者数約24,500名）、当社の林業機械類に注目が集まっていることを実感いたしました。今後も日本の林業活性化に貢献できるようにグループ一丸となって努力してまいります。



【南星仕様ラッピングトラック】

オカダアメリカ本社の移転拡張の完了



【オカダアメリカ 新本社】

このたび海外における最注力地域の北米市場で更なる需要拡大に対応するために、工事中だった本社の移転新設が6月1日に完了いたしました。敷地面積は移転前の約2倍に拡大し、それにより作業スペースの拡張や、バックヤードの増設をすることができました。他にもバーコード機能での在庫管理や20名規模の会議室の増設など、従来よりも効率的に営業活動やアフターサポートができる体制を整えることができました。

また9月13日に新設本社でのオープンハウスイベントを行い、関係者や近隣の住民の方にお越しいただき、ミニショベルのゲームや和太鼓のショーを行い楽しんでいただけました。

今後も北米での需要に柔軟に対応できるように販売体制を強化し、北米マーケットでのシェア獲得に注力してまいります。



TCFDへの賛同及び対応

当社グループは、2023年7月に「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」の提言への賛同を表明するとともに情報開示をいたしました。今後も環境問題への取り組みは企業の存続と成長に必要な不可欠であることを認識し、気候変動への対応につきましてもTCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）の提言に沿った取り組みと情報開示を進めてまいります。詳細は当社ホームページをご参照ください。



■ TCFD提言に基づく情報開示

<https://disclosure.okadaaiyon.com/jirei/tcfd/>



札幌営業所 移転新設

2023年5月、札幌営業所を札幌市北区より同市白石区（札幌I.C.近く）へ移転、事務所兼整備工場を新設いたしました。整備工場には15'x4.8'x2.8'の天井クレーンが各1基、計3基を設置。大型化する解体環境アタッチメントや大型木材破砕機の整備・修理に対応ができるようになり、冬の降雪期でも速やかにお客様へ機械をお届けできる体制を整えました。営業所員も増員して増加するお客様のご注文・ご要望に対応してまいります。



【札幌営業所】

OPERATING RESULTS

セグメント別・品目別の概況

